

第63回 豊川市市民体育大会 大会要項

令和4年9月11日（日）、18日（日）

陸上競技場 ほか



豊 川 市
豊 川 市 教 育 委 員 会
豊 川 市 体 育 振 興 会 連 絡 協 議 会

スポーツくじ



スポーツ振興くじ助成事業

目 次

豊川市市民体育大会開催要項	1 頁 ~ 4 頁
ソフトボール試合規程	5 頁 ~ 6 頁
バレーボール試合規程	7 頁 ~ 8 頁
ミニバスケットボール試合規程	9 頁 ~ 10 頁
陸上競技試合規程	11 頁 ~ 12 頁
玉入れ試合規程	13 頁
ソフトバレーボール試合規程	14 頁
グラウンド・ゴルフ試合規程	15 頁 ~ 16 頁

第63回豊川市市民体育大会 開催要項

1 趣旨

- ・ 市民体育大会（地区予選大会）に参加することにより、多数の市民がスポーツに親しむ機会を設ける。
- ・ スポーツの普及と市民の健康増進ならびにスポーツマンシップの高揚を図る。
- ・ 市民相互の親睦ときずなを深め、校区及び市の体育振興に寄与する。

2 主催

豊川市
豊川市教育委員会
豊川市体育振興会連絡協議会

3 日時及び主会場

- (1) 令和4年9月11日（日）、18日（日）
(2) 開会式 午前8時30分より 陸上競技場（雨天の場合は総合体育館）

※ ただし、次に挙げる競技については開会式に参加せず、直接会場へ向かうこと。

小学男子ソフトボール	・南山グラウンド（1試合目）	午前9時30分までに会場へ （準備出来次第、試合開始）
一般男子ソフトボール	・音羽運動公園（1、2試合目）	午前8時30分までに会場へ
	・三河臨海緑地内臨海球場（1、2試合目）	午前8時30分までに会場へ
女子バレーボール	・御津体育館（1、2試合目）	午前9時00分までに会場へ

- (3) 種目別表彰式 各種目決勝会場にて
(4) 総合表彰 決定次第、総合体育館ミーティング室にて表彰式を行う。
(当該校区代表スポーツ推進委員へ渡す)

4 競技種目及び競技(予定)会場

	1日目（11日（日））	2日目（18日（日））
・小学男子ソフトボール	南山グラウンド	三河臨海緑地内臨海球場
・一般男子ソフトボール	曙グラウンド 音羽運動公園 三河臨海緑地内臨海球場	三河臨海緑地内臨海球場
・女子バレーボール	御津体育館	御津体育館
・小学女子ミニバスケットボール	総合体育館	総合体育館
・陸上競技少年・少女	陸上競技場	—
・グラウンド・ゴルフ	市野球場	—
・玉入れ	陸上競技場	—
・ソフトバレーボール	武道館	—

※1日目が延期となった場合、2日目の会場は1日目と同様とする。

※ソフトバレーボールに関しては、1日目が開催できなかった場合は、中止となります。

5 競技方法

- (1) 全競技を各校区体育振興会対抗とする。
- (2) 別記の豊川市市民体育大会試合規程に従って実施する。
- (3) トーナメント方式で行う種目については、準々決勝戦までを第1日目でを行い、準決勝戦・決勝戦を第2日目でを行うことを基本とする。ただし抽選会時において参加チーム数の状況により決勝戦を行うことが可能であれば決勝戦まで第1日目で実施する。それ以外の状況においては主催者の判断により決定する。
- (4) 3位決定戦は行わない。

6 出場資格

- (1) 別記の豊川市市民体育大会試合規程による。
- (2) 監督、コーチ、スコアラー、マネージャー、選手は1人1競技しか出場できない。
- (3) 選手は同じ町内（競技によっては同じ校区）の者であることとし、監督などの選手以外の登録者は、同じ校区の者でも認める。ただし、選手を兼ねる場合は、同じ町内であることとする。
- (4) 引っ越しのため住所と出場校区が異なる場合は、原則として4月から大会当日までの住所変更分のみ認めるが、この場合必ずあらかじめ大会事務局に申し出ること。

7 表彰規程

- (1) 総合表彰
第1位から6位までに表彰状を、また1位には総合優勝杯、2位には準優勝楯、3位には楯を授与する。
- (2) 競技種目別表彰
第1位から3位までに表彰状を、また1位のチームに優勝旗及び選手に金メダル、2位のチームに準優勝楯及び選手に銀メダル、3位の選手に銅メダルを授与する。
- (3) 総合表彰、競技種目別表彰ともに、順位が決定しない場合は、表彰状等を授与しない。

8 総合得点及び総合順位

- (1) 各競技種目の得点を次のように与え、それらの合計得点（総合得点）にて各校区体育振興会の総合順位を決定する。
1位（9点） 2位（7点） 3位、4位（各5点）
準々決勝進出チーム（各4点）、ベスト16進出チーム（各3点）
以下参加チーム（各2点）
※ ただし、陸上競技、玉入れ及びグラウンド・ゴルフの得点については、それぞれの試合規程で定められたとおりとする。

- (2) 合計得点が同じ場合は、次の順序に従って順位を決定し、当該チームを上位とする。
- ①上位入賞種目数の多いチーム
 - ②棄権種目の少ないチーム
- (3) 各種目とも、開催要項及び試合規程の出場資格に違反があり、大会役員等で協議した結果、失格になった場合は、オープン参加（得点を0点）とする。当該校区の最初の試合でオープン参加になった場合は、試合結果に関わらず、最初の1試合で競技終了とする。
- なお、優勝校区が失格となった場合は、該当種目の優勝を取り消し、優勝校区なしとする。
- (4) 各種目とも、参加資格上の違反があり失格になった場合は、オープン参加とし最初の1試合で競技を終了し、得点は0点とする。それ以外の競技規則上の違反があり失格になった場合は、下記のとおり得点を与える。
- 陸上競技、玉入れの予選…2点
 - 陸上競技、玉入れの決勝…4点
 - グラウンド・ゴルフ競技…2点
 - それ以外の競技…当該試合で負けチームに与えられる得点
- (5) 雨天等により2日とも実施できなかった場合は、出場予定の校区に参加点（2点）を与える。また、雨天等により、2日目の試合が実施できない場合は、得点を勝ち残ったチームで按分して与える。

9 選手の申し込み

- (1) 期 限 令和4年8月22日（月）午後5時厳守
- (2) 申込先 教育委員会スポーツ課（音羽庁舎2階）
- (3) 用 紙 所定の用紙による（各小学校区スポーツ推進委員に別途配布）

10 代表チームの変更

新型コロナウイルス感染症（陽性や濃厚接触）で代表チームが出場できない場合、校区予選に出場した他のチームを代表チームとすることができる。

- (1) 名簿提出期限 令和4年8月22日（月）午後5時厳守
- (2) 代表チーム変更受付 令和4年9月6日（火）第6回スポーツ推進委員会時まで

11 抽選会

主将及び監督会議は行わない。なお、抽選は8月9日（火）午後6時30分から勤労福祉会館にて開催する抽選会にて、校区スポーツ推進委員が抽選を行う。ただし、抽選を希望する校区代表チームは、当会に出席し抽選を行うことができる。

12 選手変更

申し込み後の選手変更は認めない。ただし、不測の事態が生じて選手の変更をしなければならぬ場合には、所定の「登録選手変更届」用紙に必要事項を記入の上、下記受付場所にて校区体育振興会長名にて申請を行い大会長の承認を得ること。

1 日目(競技・会場によって異なる)

- ・ **午前8時20分までに開会式受付(陸上競技場管理棟前)に提出**
 - ・ 一般男子ソフトボール [会場が曙グラウンド]
 - ・ 小学女子ミニバスケットボール
 - ・ 陸上競技少年・少女
 - ・ ソフトバレーボール
- ・ **競技会場の受付に提出(到着し次第、早急に)**
 - ・ 小学男子ソフトボール
 - ・ 一般男子ソフトボール [会場が音羽運動公園、三河臨海緑地内臨海球場]
 - ・ 女子バレーボール
 - ・ グラウンド・ゴルフ

2 日目(全競技共通)

競技会場で試合開始前(到着し次第、早急に)までに競技会場の受付に提出

13 事故の責任

競技中における疾病並びに傷害については応急措置を行い、豊川市市民活動総合補償制度の範囲でのみ対処し、それ以後の責任は負わない。

14 大会延期・中止の場合の措置

(1) 大会の延期・中止について

暴風警報等が発令された場合及び発令が予想される場合は、屋内・屋外種目ともに、延期または中止する。また、雨天等により、屋外種目が実施できない場合、屋外種目のみ延期または中止する。なお、延期または中止となった種目がある場合は、当日の午前6時30分までに各校区の体育振興会長へ電話で連絡する。

(2) 開会式について

1 日目に屋外種目を実施しない場合は、市総合体育館で開会式を実施する。なお、屋内種目も延期または中止となり、1 日目に開会式が実施できない場合、開会式は中止する。2 日目については、直接会場へ。

第63回豊川市市民体育大会ソフトボール試合規程

1 部門

小学男子の部、一般男子の部

2 出場資格

- (1) チームは監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手18名以内の登録とする。
 - (2) 小学男子の部
 - ・ 選手は小学4年生～6年生の男子で編成する。また、女子は4名以内を登録することができる。
 - ・ コーチズボックスに立つことができるのは、監督、コーチ、選手のみとする。
 - ・ 監督は18歳以上とする。
 - (3) 一般男子の部
 - ・ 選手は中学生以上の男子でチーム編成し、30歳以上は9名以上（うち、40歳以上は2名以上）登録すること。また、女子は4名以内を登録することができる。
 - ・ 試合には、40歳以上は1名以上が常時出場していること。また、29歳以下は5名以内が常時出場することができ、女子は2名以内が常時出場することができる。
 - ・ 監督は18歳以上とする。なお、監督等が選手を兼ねてもよいが、その場合は選手名簿に名前を入れ選手18名に含まれるものとする。
- ※ 年齢は、開催年の4月1日現在の満年齢とする。

3 チーム編成

- (1) 小学男子の部は、町内単位を基本としてチーム編成を行うが、編成が困難な場合は、校区選抜チームでもよい。
- (2) 一般男子の部は、同一町内に住民登録されている者で編成されたチームとするが、町内世帯数300世帯未満の町内は、合併した世帯数が500世帯未満であれば、合併してチームを編成できる。大会長が地域の実情によりやむを得ないと認めた場合には、この限りではない。

4 試合の方法

- (1) トーナメント方式で、7回戦とする。
- (2) 5回以後7点差になった場合には、コールドゲームとし、決勝も同様とする。
- (3) 延長戦は9回までとし、なお勝負がつかない場合は抽選により決定する。
- (4) 全て試合開始後60分を経過した場合は、新しいイニングに入らない。
- (5) 守備が連続して15分程度を超えた場合は、3分の休憩（ロスタイム）を設けることができる。
- (6) 試合中に不測の事態が生じて試合が続行できないと主審が判断した場合には、担当スポーツ推進委員と協議しロスタイムをとることができる。

5 試合球

- (1) 小学男子の部 2号ボール（ゴムボール）
- (2) 一般男子の部 3号ボール（ゴムボール）

6 競技ルール

各部とも下記の豊川市市民体育大会ソフトボール競技規則に従って行う。それ以外は2021年度オフィシャルソフトボールルールによって行う。

豊川市市民体育大会ソフトボール競技規則

- (1) 競技者は、必ず運動靴あるいはスパイクを着用しプレーすること。ただし、スパイクは、金属製以外のものとする。
- (2) 投手に限り、守備専門プレーヤー（FP）・打撃専門プレーヤー（DP）を採用することができる。
- (3) リエントリー制は採用しない。
- (4) 試合前の練習時間は、5分間とする。
- (5) 服装については公認規則を採用しないが、ショートパンツでの参加は危険防止のため認めない。また、すべての競技者は、帽子を着用すること。
- (6) バットについては、検定品を使用すること。ただし、小学男子は、1号バット（検定品）も使用できる。
- (7) ヘルメットについて
 - (小学男子) ヘルメットの着用は、危険防止のため、各チームで準備することを強く要請する。
 - (一般男子) ヘルメットの着用は義務付けとする（バッター、ランナー、キャッチャー）。
- (8) ダブルベースを使用するが、危険防止のために使用するだけのものであり、オフィシャルルールは適用しない。
- (9) キャッチャーの防具着用は、危険防止のため、各チームで準備することを強く要請する。
- (10) 一般男子の部において、女子が出場する場合であっても、男子の競技規則を適用する。

第63回豊川市市民体育大会バレーボール試合規程

1 出場資格

- (1) チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内の登録とする。
- (2) 選手は、中学生以上の女子で編成する。
- (3) コート内には、25歳以下は3名以内とする。
- (4) 監督は18歳以上とする。なお、監督が選手を兼ねてもよいが、その場合は選手名簿に名前を入れ選手登録数に含まれるものとする。
※ 年齢は、開催年の4月1日現在の満年齢とする。

2 チーム編成

同一町内に住民登録されている者で編成されたチームとするが、町内世帯数300世帯未満の町内は、合併した世帯数が500世帯未満であれば、合併してチームを編成できる。大会長が地域の実情によりやむを得ないと認めた場合には、この限りではない。

3 試合の方法

トーナメント方式で行い、試合はすべて3セットマッチとする。

4 試合球

4号ボール（白（メーカー：モルテン））

5 競技ルール

下記の豊川市市民体育大会バレーボール競技規則に従って行う。それ以外は、日本バレーボール協会制定2021年度6人制バレーボール競技規則による。

豊川市市民体育大会バレーボール競技規則(6人制)

- (1) ネットの高さは、2m24cmとする。
- (2) 競技開始前に審判にメンバー表を提出する。(12名以内)
- (3) 競技者の交替は、1セットにつき6回まで認められる。(交替選手が再びコートにもどる場合は、その選手の替わりに入った選手とのみ交替できる。)
- (4) ネットを越してきたボールを3回(スリータッチ)以内で相手コートに返球すること。ただし、3回ともそれぞれ異なった選手がプレーしなければ反則となり、相手に得点が与えられる。また、ブロックは1回に数えない。
- (5) サービスは一人1本で、続けて行わない。ローテーションを行い、次のサーバーと交代する。
- (6) タイムアウトは30秒間とし各セット1回までとることができる。
- (7) どちらかのチームの得点が8点になった際、テクニカルタイムアウト(30秒)とする。ただし、最終第3セットは、テクニカルタイムアウトはない。

- (8) センターラインをオーバー、または踏んでも、インターフェアにならない限り反則にはならない。
- (9) 得点はラリーポイント制で行い、1セット15点とする。ジュースの場合は2点差をつけるか17点を先取したチームの勝ちとする。
- (10) リベロプレーヤー・システムを採用してもよい。

第63回豊川市市民体育大会ミニバスケットボール試合規程

1 出場資格

- (1) チームはコーチ1名、マネージャー2名、選手10名以上15名以内の登録とする。
 - (2) 選手は小学4年生～6年生の女子で編成する。
 - (3) コーチは、18歳以上とする。
- ※ 年齢は、開催年の4月1日現在の満年齢とする。

2 チーム編成

町内単位を基本としてチーム編成を行うが、編成が困難な場合は、体育振興会、子ども会、スポーツ推進委員で協議したチーム編成をすることができる。ただし、校区選抜は出場できないものとするが、大会長が地域の実情によりやむを得ないと認めた場合には、この限りではない。

3 試合の方法

- (1) トーナメント方式で行う。
- (2) 同点の場合は2分間の延長戦を行う。
- (3) それでも同点の場合は再延長戦を行い、先に2点先取したチームを勝者とする。

4 競技ルール

- (1) 下記の豊川市市民体育大会ミニバスケットボール競技規則に従って行う。それ以外は2021年度日本バスケットボール協会制定のミニバスケットボール競技規則による。

5 試合球

ミニバスケットボール用合皮5号球とする。

豊川市市民体育大会ミニバスケットボール競技規則

1 選手に関すること

- (1) 登録選手のうち試合開始時に10名以上そろわない場合は、不戦負けとする。
- (2) ・ 各チームの選手のうち10名以上は、少なくとも6分間(1クォーター)はゲームに出場しなければならない。
 - ・ 第3クォーターまでに10名以上の選手が少なくとも1クォーター以上、2クォーターを超えない時間だけはゲームに出場していなければならない。
 - ・ 第4クォーターはどの選手が出場してもよい。
- (3) 負傷あるいは5回ファウルで退場した場合は、上記に反しない限り交替要員を出場させることができる。ただし、出場可能な選手がいけない場合は、欠員のまま試合は続行される。

2 ゲームに関すること

- (1) 試合時間は、6-〈1〉-6-《5》-6-〈1〉-6、延長戦《2》-2とし、チェンジコートはなしとする。《》は休息时间とする。
- (2) 第1～第3クォーターまでは、ジャンプボール、フリースロー、ファウル及び審判が必要と認めた場合を除き、時計は流しのままゲームを行う。
- (3) 第4クォーター及び延長戦は審判員のすべてのホイッスルに対して時計を止める。
- (4) タイムアウトは、各チームとも各クォーターに1回ずつ45秒間とることができる。
- (5) バックパスのバイオレーションは適用しない。ただし、3秒ルール、5秒ルールは適用する。24秒ルール及び14秒リセットは従来の30秒ルールとする。
- (6) ディフェンス方法は、マンツーマンディフェンスのみとする。
- (7) ハーフタイムでの次の試合校区の練習は行わない。

3 施設に関すること

- (1) フリースローラインはエンドラインより485cmのところに引く。
- (2) その他は既設のコートを使用する。

※ オフィシャルルールの変更に伴い、ジャンプボールは、第1クォーターのみとし、現行の競技規則でジャンプボールによってゲームを再開することとなっている第2、第3、第4クォーター及び各延長試合開始時は、スローインから試合を開始する。

第63回豊川市市民体育大会陸上競技試合規程

1 部門

少年の部、少女の部

2 出場資格

- (1) 選手は小学3年生～6年生の各学年1名の計4名で編成する。
- (2) 該当学年の代わりに下の学年の者が出場できるものとする。
- (3) 補欠登録は4名までとする。
- (4) 監督は18歳以上で、各部を兼ねることができる。

※ 年齢は、開催年の4月1日現在の満年齢とする。

3 チーム編成

町内単位を基本としてチーム編成を行うが、編成が困難な場合は、体育振興会、子ども会、スポーツ推進委員で協議したチーム編成をすることができる。ただし、校区選抜は出場できないものとするが、大会長が地域の実情によりやむを得ないと認めた場合には、この限りではない。

4 試合の方法

- (1) 4名×100mの計400mリレーとする。全てセパレートコースとする。
- (2) 走者順は年齢の若い順とする。
- (3) 予選はタイムレースとし、上位6チームが決勝に進出できる。なお、上位6チームの下位のタイムと同記録がある場合は、1000分の1秒で記録されたタイムにより順位を判定して決勝進出チームを決め、8レーン、1レーンの順にレーンを割り当てる。それでも決められないときは抽選する。
- (4) 決勝で着差がない(1000分の1秒のタイム差がない)場合は、予選記録の上位チームを上位とする。
- (5) 決勝のレーン分けについては、上位グループ4チームが3、4、5、6レーンを抽選する。それに続く5番目、6番目のチームは7レーンと2レーンを抽選する。

5 競技ルール

下記の豊川市市民体育大会陸上競技規則に従って行う。それ以外は2021年度日本陸上競技連盟競技規則によって行う。

豊川市市民体育大会陸上競技規則

- (1) 陸上競技用のスパイク(全天候用ピンを使用)は使用してもよい。
- (2) 裸足で走ることを禁止する。
- (3) スタートブロックは使用しない。
- (4) スタートの方法は、クラウチングまたはスタンディングのいずれかで行う。
- (5) 不正スタートを同一チームが2度おこなった場合は失格とする。

- (6) リレーマークを使用する場合は、競技場のものを使用すること。
- (7) バトンの受け渡し時にバトンを落とした場合、渡し手（前走者）が拾わなければならない。

6 得点

陸上競技の各種目得点については、次のように与える。

1位（9点） 2位（8点） 3位（7点） 4位（6点）
5位（5点） 6位（4点） 予選タイムの7位から12位（3点）
以下参加チーム2

第63回豊川市市民体育大会玉入れ試合規程

1 出場資格

- (1) 選手は中学生以上（性別は問わない）で編成する
 - (2) 選手の人数は5名以上15名以内とする。
 - (3) 男子の出場は10名以内、女子の出場は5名以上とする。
- ※ 年齢は、開催年の4月1日現在の満年齢とする。

2 チーム編成

校区選抜チームとする。

3 試合の方法

- (1) 予選を6ブロックに分け競技を行い、入った玉の数で順位を決定する。予選1位が決勝ブロックに進出し、それ以外は終了とする。決勝戦は6チームが一斉に競技を行い、決勝ブロック内で1～6位を決定する。
- (2) 1ゲーム2セットマッチで1セット30秒とする。
- (3) 2セットの合計数が同点の場合、予選の1位または決勝戦で同点になったチームがいた場合は、1ゲーム1セットマッチ30秒で再試合を行う。

4 競技ルール

競技者は、必ず運動靴を着用すること。

5 得点

玉入れ競技の得点については、次のように与える。

1位（9点）	2位（8点）	3位（7点）	4位（6点）
5位（5点）	6位（4点）	予選2位のチーム（3点）※複数も有	
以下参加チーム2点			

第63回豊川市市民体育大会ソフトバレーボール試合規程

1 出場資格

- (1) チームは監督1名、キャプテンを含む選手は、6名以上8名以内の登録とする
- (2) 選手は中学生以上の男女混成を原則とするが、女子だけで登録することもできる。
- (3) コート内には、男子は2名以内、25歳以下は2名以内（うち、男子は1名以内）とする。
- (4) 監督は18歳以上とする。なお、監督が選手を兼ねてもよいが、その場合は選手名簿に名前を入れ登録競技者数に含まれるものとする。
※ 年齢は、開催年の4月1日現在の満年齢とする。

2 チーム編成

同一町内に住民登録されている者で編成されたチームとするが、町内世帯数300世帯未満の町内は、合併した世帯数が500世帯未満であれば、合併してチームを編成できる。大会長が地域の実情によりやむを得ないと認めた場合には、この限りではない。

3 試合方法

トーナメント方式で行い、試合はすべて3セットマッチとする。

4 試合球

ゴム製で日本バレーボール協会検定のものを使用する。

5 競技ルール

下記の市民体育大会ソフトバレーボール競技規則に従って行う。それ以外は、日本バレーボール協会2021年ソフトバレーボール競技規則による。

豊川市市民体育大会ソフトバレーボール競技規則

1 選手に関すること

- (1) ユニフォーム（ビブス可）には校区名をつけることが望ましい。（背番号は必ずつけること）
- (2) 登録選手のうち試合開始時に6名以上そろわない場合は、不戦負けとする。
- (3) 競技開始前に審判にメンバー表（6名以上の登録）を提出すること。また、メンバー表に記載された選手は、2セットまでに必ず出場することとする。
なお、2セットまでにメンバー表に記載された選手が全員出場できなかった場合は、負けとする。

2 ゲームに関すること

- (1) サービスは、1人1本で、続けて行わない。得点が入るごとにローテーションを行い、次のサーバーと交代する。
- (2) 手袋の着用は禁止とする。
- (3) センターラインをオーバー、または踏んでも、インターフェアにならない限り反則にはならない。ただし、選手がネット下を通り抜けたときは、インターフェアとする。

第63回豊川市市民体育大会グラウンド・ゴルフ試合規程

1 出場資格

- (1) チームは代表者1名を含む選手6名の登録とする。
- (2) 選手は60歳以上（性別は問わない）で編成する。
※年齢は、開催年の4月1日現在の満年齢とする。

2 チーム編成

校区選抜チームとする。

3 試合方法

- (1) チーム6名の得点をもって順位を決定する。
- (2) 全選手を1班～32班に分け、以下の順番でプレーする。
 - ① 1班～16班が第1ラウンド8ホールを行う。
 - ② 17班～32班が第1ラウンド8ホールを行う。
 - ③ 1班～16班が第2ラウンド8ホールを行う。
 - ④ 17班～32班が第2ラウンド8ホールを行う。

4 得点

グラウンド・ゴルフ競技の得点については、次のように与える。

1位(9点)	2位(8点)	3位(7点)	4位(6点)
5位(5点)	6位(4点)	7位(3点)	以下参加チーム2点

5 競技ルール

下記の豊川市市民体育大会グラウンド・ゴルフ競技規則により行うが、下記に明記されていない事項については、日本グラウンド・ゴルフ協会2021年オフィシャルルール競技規則に準じて行う。

豊川市市民体育大会グラウンド・ゴルフ競技規則

- (1) チームゲーム（団体戦）とし、8ホール×2ラウンド計16ホールにて競う。
- (2) チーム6名の合計打数が少ないものを勝者とするが、打数が他のチームと同じ場合は、最小打数者の多いチームを上位とする。それでも同じ場合は、代表者の抽選により順位を決定する。
- (3) 同伴プレーヤー及びその打順は、大会当日に発表する。
- (4) 場内はオールフリー（OBなし）とする。万が一、打球不可能な場合は、1打付加し、その位置からホールポストに近寄らない範囲で、打球可能な箇所にボールを置いてプレーを続ける。
- (5) ゲーム中は打球練習を行ってはならない。
- (6) マーカーについては、各自で用意するものとする。
- (7) ボールはあるがままの状態プレーし、草などの障害物を除いてはならない。また、これに違反した場合は1打付加される。

- (8) 1打でボールが2回クラブに当たったときは2打とするが、空振りには打数としない。
- (9) 第1打がホールポスト内に静止した状態「トマリ」となったとき（ホールインワン）は、そのプレイヤーの合計打数から3打差し引いて計算する。
- (10) プレーの妨げになるボールは、一時的に取り除くことを要求することができる。その際、ホールポストに対してボールの後方にマークして取り除かなければならない。
- (11) プレーヤーのボールが同伴プレーヤーのボールに当たったときは、ボールの止まったところからプレーを続け、同伴プレーヤーのボールは元の位置に戻す。
- (12) 打順を間違えて打ったときはプレーをやり直さず、次の打から元の打順に直す。罰打はないものとする。